表郷中学校だより　令和３年　５月21日(金)
ポ　プ　ラ
第13号　発行者・文責　校長　菊池　篤志

県南中体連陸上競技大会、大健闘！

５月19日（水）、白河市総合運動公園陸上競技場で県南中体連陸上競技大会が実施されました。本校からは、前号でお伝えしました選手たち29名が参加し、それぞれの力を十分に発揮して多くの生徒が自己新記録を出すなど、素晴らしい結果となりました。特に、男子2・3年1500mでは、**鈴木颯大君が大会新記録で１位**になり、素晴らしい走りを見せました。また、鈴木颯大君を含め5位以内に入賞した3名は、県大会に参加できる権利を獲得しました。残念ながら出場の機会に恵まれなかった選手たちも、一生懸命補助したり応援したりしました。本校のチームワークの良さを感じました。よく頑張った皆さんに大きな拍手を送りましょう！

【競技結果】（入賞者のみ掲載）

男子2・3年1500M	**大会新（第1位）**	**県大会出場**
男子1年1500M	**（5位入賞）**	**県大会出場**
男子共通3000M	**（5位入賞）**	**県大会出場**
男子共通200M	**（6位入賞）**	
男子共通800M	**（6位入賞）**	
女子共通800M	**（8位入賞）**	
女子共通100MH	**（8位入賞）**	
女子共通砲丸投	**（8位入賞）**	
女子1・2年4×100MR	**（8位入賞）**	

※　御家庭に配付した「ポプラ」には、氏名と記録が載っています。

↑出発式　　帰校式↓

躍動する選手たち

本校は、設立から６０年

表郷中学校が統合されて、今年で60年目となります。昭和36年4月1日に、表郷第一中学校、表郷第二中学校、表郷第三中学校が廃止され、表郷中学校として始まったのです。初代校長は、五十嵐浩先生でした。この3月までの59年間、**７９９２名の卒業生**が巣立ちました。卒業証書には番号があり、今年度順調にいけば、第7993番から第8043番の卒業証書が渡されます。祈念すべき第8000番は、今のところ、3年1組の8番目の人、つまり**〇〇〇〇さん**となります。このように、多くの人が巣立ったわけですが、その人たちは、今の表郷中学校の状況を興味をもって見つめているに違いありません。今後とも、「多くの卒業生の皆様の期待に応えられるような学校」にしていきたいと考えております。

さて、本校の校章には、どんな由来があるのでしょうか。まず、「3枚のカシワの葉」ですが、カシワの葉は枯れても落ちず新しい葉に入れるかわるゆずり葉として親しまれてきました。カシワの木のように成長が早く、強い生徒に育つよう温かく包み込む場が学校であるとしたのです。また、3枚は中学校三校が統合の意味と、3つの地域の融和を願っているとのことです。「中」のまわりのデザインは、表郷の「表」を表しているとのことです。よく考えられた素晴らしいデザインですね。先人の教えを受け、**「地域と共にある学校」**をこれからも進めていきます。

尚、創立60周年を記念する事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できない状況ですが、状況に応じて考えていきたいと思います。

本校の清掃

本校では、毎日、授業終了後に清掃活動が行われます。授業が終わって5分後に開始されますが、開始時間が遅れることなく、無言で整列が完了します。この素早い行動も素晴らしいのですが、清掃の内容も立派で、無言でしかも丁寧に行われています。たった10分間の清掃ですが、心を込めて清掃している姿は感動的です。ここでも、表郷中学校の生徒の皆さんの素晴らしさがわかります。（次回、清掃の写真を掲載いたします。）

さらに輪をかけて感動するのは、放送で流しているクラシック曲です。ピエトロ・マスカーニ作曲の「カヴァレリア・ルスティカーナ間奏曲」という曲です。（「間奏曲」とは、オペラの幕間に流れる曲です。）この曲は、クラシック曲の中でも珠玉の一曲と言われている曲で、大変美しい旋律です。私も小さい頃から好きだった曲です。この調べに乗って、清掃をしている姿も、また感動的に思えるのです。

ただし、生徒の皆さんには、この「カヴァレリア・ルスティカーナ間奏曲」を、「清掃の曲」としてではなく、「美しい感動的な曲」として覚えてもらえたらありがたいと思っています。